

# 会社周辺の街頭清掃を始めて21年 誰もが安全で美しく、健康に過ごせる 地域社会をめざす療法器材を製造・販売

カナケン

「健康は叶う」から命名されたカナケン（横浜市青葉区美しが丘、丸山修社長、045・901・5471、<http://www.kanaken.co.jp>、オンラインショップ <http://www.e-kenkou.jp>）は、昭和46年創業、昭和48年に法人として創立し、東洋医学「はり・きゅう」を業とする治療家向けの治療用器械器具を製造・販売している。

「はり・きゅう医術」の持つ三千年有余年の歴史を重んじ、「安全・安心な物理療法器材を創造する」を理念に掲げながら、鍼灸院・接骨院を主な取引先として、はり、もぐさ、物理療法機器全般、介護用品、リハビリテーション機器、健康器具などを取扱っている。

本社1階で扱う介護用品は地域の方々にもご愛顧いただいているが、その他これまで行ってきた同社の「CSR活動」をご紹介したい。平成7年頃、同社の創業者である丸山正信氏が、「会社が地域にあるだけで少なからず周囲に迷惑をかけている」という思いから、周辺道路の徹底清掃を始めた。始業時間の約2時間前から始めるこの清掃活動に、いつの間にか男性社員全員が参加するようになっていた。また、社員の一部が毎朝会社からたまプラーザ駅前まで清掃し、毎週火曜日は男性全員で周囲3kmの範囲を清掃するようになった。「通行される方が、汚れ荒んだ道よりも神社の参道のような清々しい道を歩きたいと思うのは当然であり、何より清掃をした本人が一



「健康は叶う」と丸山社長。ご来店いただければ一般の方でも使える商品があります



使った掃除用具を全員で洗って拭き上げている様子



清掃中に回収した資源ごみの洗浄分別作業

番清々しい気持ちになれることが、仕事に対するモチベーションにも活きています。継続は大変ですが、皆で協力し助け合いながら21年続けてきたこの取り組みも、当社と地域との結びつきを深める一助となっていると思います」と社長は語る。